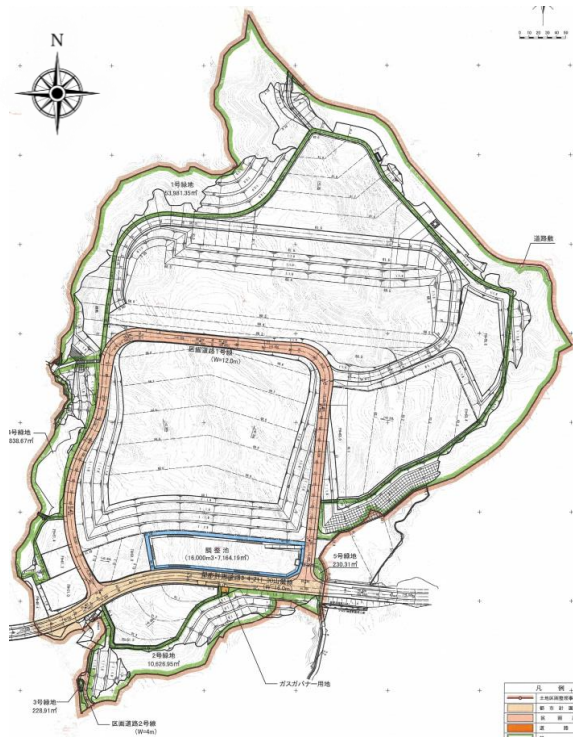


施行者：個人  
 施行面積：24.86ha  
 施行期間：平成27～令和元年度  
 総事業費：約6,665百万円  
 減歩率：62.7%（公共21.0%）  
 計画人口：0人

都市計画決定：平成4年5月8日  
 事業計画認可：平成27年5月28日  
 仮換地指定：平成28年9月2日  
 換地処分：令和2年2月7日  
 事業終了認可：令和2年3月9日

▼設計図



▼航空写真（施行前：平成26年頃）



本地区は、茨木市中心部から北北西約4.5kmに位置し、彩都東部地区の南端部分にあたる面積約25haの区域である。国土軸である名神高速道路および国道171号に近接し、名神茨木インターチェンジへ約2.5km、茨木市北部に開通した新名神高速道路茨木千提寺インターチェンジへ約5.5kmと近く、広域交通の利便性が高い位置にある。

本事業では、名神・新名神高速、国道171号などの広域幹線に近接する立地を活かすとともに、周辺地域への影響に配慮した魅力的な産業集積拠点の形成をはかることを目的とする。

▼位置図



▼土地利用内訳

	施行前		施行後	
	面積 (ha)	割合 (%)	面積 (ha)	割合 (%)
公共用地	5.48	22.04	9.55	38.42
宅地	19.38	77.96	15.31	61.58
合計	24.86	100.00	24.86	100.00

▼航空写真（施行後：令和2年頃）

